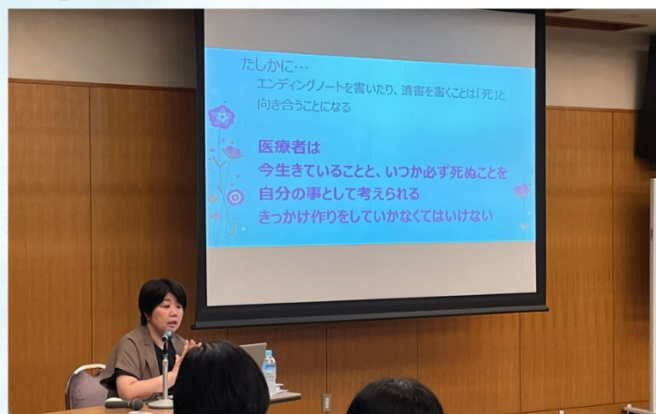


令和8年度 新潟県看護協会東支部 定期通信 Vol.1

- 令和8年7月2日(木)に、令和8年度新潟県看護協会東支部通常集会・講演会を開催しました。



「病院・施設における多職種連携を視野に入れたACP」

講師 社会医療法人崇徳会 加茂病院

緩和ケア認定看護師 高橋 浩美 氏

日 時：令和8年7月2日（木）

会 場：新潟テルサ（新潟市中央区鐘木185-18）

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の基本的な考え方と重要性を理解し、患者一人ひとりの価値観や希望を尊重した意思決定支援について学ぶことを目的に開催されました。参加者は看護職のほか、医師や介護福祉士も含めて90名と多数のご参加をいただき、大変関心の高いテーマであることがうかがえました。

講演内容は、ACPの定義や目的、倫理的側面のほか、実際の取り組みや成果、多職種連携が組み込まれ、実践に役立つ内容となりました。グループワークでは、それぞれの立場から活発な意見交換が行われ、ACPへの理解が深まる講演会となりました。

新潟県看護協会東支部では、会員みなさまのニーズに応じた講演会を企画したいと考えております。テーマのご希望など、ご意見・ご要望がございましたらぜひお聞かせください。